

いなべ市シルバースローガン

守ること しっかり守って 事故はなし

安全就業ニュース

事故の発生状況 H22年6月末現在

6月発生分	シルバー事業	バス事業	計	年度累計
傷害事故	1	0	2	5
賠償事故	2	1	2	9

7月は全国シルバー

「安全・適正就業強化月間」です。

会員の皆様におかれましては、『自分の身は自分で守る』を基本に、できる限りの夏期対策をやってください。

《安全三役会議(6月29日開催)議事録から》

契約違反にならないため、および

安全に作業を行うために、始業前の打ち合わせは入念に。



水分・塩分補給はこまめに！！

共同作業における統制

- ① チームを小分けする
- ② 各チームの責任者を明確にする
- ③ 責任者間で意思疎通を図る

防護ネットを
やっておけば……



6月1日、いなべ総合病院に於いて、草取りボランティア活動中の損害賠償事故発生。刈払い機で草刈り中、弾かれた石が駐車場に停めてあった乗用車のリアウインドウガラスを損壊。防護ネットを使用していなかった。

尚、作業当事者が誰なのか、今もって不明のままである。今後は、防護ネットは確実に使用するよう義務付けてく

ださい。また、安全委員会では、参加者の確認は、作業前および終了時の2回実施する事が望ましいとの意見がありました。



重大事故発生

◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ◆
6月17日、JAいなべ本店に於いて、穀物(麦)の荷受け作業中、穀物の詰まった1tフレコン袋の吊り紐が切れ、袋そのものが落下。その下で作業中の本人の額を直撃し、被災。7針縫う大怪我となった。

事故発生 of 最たる原因として、1tフレコン袋の吊り紐の不備(老朽化)および作業着手前の安全点検を怠ったことに加え、安全作業手順を守らなかったことが考えられます。

また、当該作業の特殊性から見て、シルバー会員の『適正就業』に相応しいのかどうか、一石を投じる事例です。本件につきましては、安全委員会で対策を検討してゆきます。